

11月

サンセイランディック関西便り

サンセイニュース

あっという間に肌寒くなり、もう11月かと少し今年の終わりをを感じる季節になりました。寒いのは嫌ですが、寒い季節は洋服だったりごはんだったり好きなものが多いので楽しいです！

さて、今月号では全国の地価動向についてお話ししたいと思います。国土交通省は9月に【令和5年都道府県地価調査において、新型コロナの影響で弱含んでいた地価は、景気が緩やかに回復する中、地域や用途により差があるものの、三大都市圏を中心に上昇が拡大するとともに、地方圏においても住宅地、商業地ともに平均で上昇に転じるなど、地価の回復傾向が全国的に進んだ。】と発表しました。

★全国平均：全用途平均・住宅地・商業地のいずれも2年連続で上昇し、上昇率が拡大。

★三大都市圏：全用途平均・商業地は、東京圏では11年連続、大阪圏では2年連続、名古屋圏では3年連続で上昇し、上昇率が拡大。住宅地は、東京圏、名古屋圏では3年連続、大阪圏では2年連続で上昇し、上昇率が拡大。

★地方圏：全用途平均・住宅地は31年ぶり、商業地は4年ぶりに上昇に転じた。地方四市（地方四市：札幌市・仙台市・広島市・福岡市）では、全用途平均・住宅地・商業地のいずれも11年連続で上昇し、上昇率が拡大。その他の地域では、全用途平均は30年続いた下落から横ばいに転じ、住宅地は下落が継続しているが下落率は縮小し、商業地は32年ぶりに上昇に転じた。

関西2府4県の2023年の基準地価（7月1日時点）は、和歌山を除く2府3県の商業地が上昇しました。新型コロナの影響が薄れ、インバウンド（訪日外国人）など観光客の増加で企業活動が活発化してきたことが影響したようです。住宅地は大阪で2年連続の上昇となったほか、京都と兵庫でも上昇に転じました。このまま経済状況がプラスになっていけばいいのですが・・・。

地価の話をしてきましたが、弊社では地価に関係なく全国の底地・居付きを買い取りしますので、些細な事でもご相談ください！情報お待ちしております！



社員のつぶやき

数年ぶりにディズニーランド・シーへ行ってきました！最後に行ったのは新型コロナ流行前だったので、数年でいろいろとシステムが変わっていて、公式アプリからアトラクションのチケットを取ったり、ショーの予約をしたりと行く前にしっかり準備をしておいたかったです。USJにも年に数回行くのですが、やっぱり距離的になかなか行けないディズニーにはその分特別感があり、園内を歩いているだけでも楽しさを感じることができました。何はともあれ、久々のミッキーに終始テンションMAXでした！もう行きたいです(笑)

事務：谷（京都支店）

底地・居付きの情報をお寄せください!!



株式会社サンセイランディック



関西支店

〒541-0041 大阪市中央区北浜3-5-29

日本生命淀屋橋ビル12階

TEL：06-4706-0040(代表) FAX：06-4706-0045

京都支店

〒604-8152 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659番地

烏丸中央ビル5階

TEL：075-241-0188(代表) FAX：075-241-0199